

平成30年度第1回市政モニター会議会議録

日時 平成30年5月23日(水)

午前10時30分～正午

場所 市役所7階会議室7

1. 平成30年度主要事業等予算について（説明者 総務部長）

2. 懇談（要旨）

【モニター】一般会計の中で、去年と比べて商工費が約6,000万円増額しているが、新規事業の中の何に使われているのか。

【総務部長】シティプロモーションや桜まつりなどの費用のために増額している。

【モニター】都市基盤の石仏駅東側整備事業は、商工費には含まれないのか。

【総務部長】含まれない。

【モニター】例えば、民生費が各課に振り分けられ、振り分けられた中に課ごとの人件費があり、その合計が人件費の合計になるのか。

【総務部長】民生費の中には、事業費のほかに各事業に伴う担当の正規職員や非常勤職員の人件費が含まれている。

【モニター】課別予算はないのか。

【総務部長】事業ごとに行っているため、課別予算はない。例えば、教育こども未来部は、以前は教育部であったので、款9の教育費だけであったが、現在は保育園についても所管しているので、款3の民生費も関係してくる。事業の目的別で管理している。

【モニター】児童遊園の消毒は区の住民が費用を支払い、業者に依頼していたが、同じ時期に五条川の桜の消毒も行われるので、一緒に行えないかと聞いたら、五条川の桜の消毒については商工農政課の所管であるので、子育て支援課には予算がないと断られた。それぞれの課の中で予算の枠を持っていないのであれば、その辺りの調整はもっと上手くいくのではないかと。この十数年の間、予算が課別単位でまたがると話が全然進まない。

次は、防火用水の上に広場があり、そこにベンチがある。そのベンチが壊れたので、消防署に連絡したら、見に行くが、そのベンチはどこが作り、どこの予算で修繕するのか調整すると言われた。もう2カ月経つが、全然進まないのもっと柔軟に対応してほしい。

もう1つは、第二児童館を利用している人が、駐車場がないので、総合体育文化センターの駐車場を使わせてほしいと依頼したら、いつも駐車場は空いているのに断られた。資源を十分に持っているのだから、もっと上手く活用すれば、予算も削

減できるのではないか。消毒の件についても、何かと併せて行えば、人件費も削減できる。新規事業は大切だが、既存の事業もムダを省き、見直し、予算に反映させることも重要ではないか。

【総務部長】 五条川の桜と児童遊園の維持管理のそれぞれの費用を把握するためには、一緒にしてしまうと分からなくなる。桜の消毒と児童遊園の消毒の予算を別々に取り、外部の業者に一緒に委託してやることで、経費を落とすというのはよいと考える。現に、そのような努力は、行っている。

【モニター】 予算を組む段階で、削減できる金額は少ないかもしれないが、これとこれは一緒にできるという議論を事前にするべきではないか。

【総務部長】 そのようにしようとは考えている。そもそも、児童遊園は、区に維持管理をお願いしているものであるが、消毒が必要かどうかという議論からすべきだったかもしれないので、一度話をしておく。

また、ベンチについても年数が経ち、どこが作ったのか分からなくなってしまったのだと考えるが、それではいけないため管理はしっかりしていく。

【モニター】 一つの事例として挙げさせてもらった。

【総務部長】 予算書を見ると、前は、～費、～費のような費目の中に項目を作り、人件費、委託費などそれぞれの中で支出していた。しかし、総務費や土木費は非常に範囲が広く、委託料や消耗品費を見ても、どこに使われるのかが分からないので、一つの事業にいくら費用がかかるのか分かるように、現在は、～事業、～事業というようにそれぞれの事業ごとに記載している。

【モニター】 公園については、都市公園や児童遊園など垣根があるが、予算上は垣根がないのではないか。

【総務部長】 都市公園の維持管理の費用と児童遊園の維持管理の費用はそれぞれ分かれている。ただ、遊具点検など一緒に発注できるものについては、一緒に発注して合理的に行わっている。

【モニター】 企業誘致については、市が直接企業に働きかけて、誘致しているのか。

【総務部長】 現状としては、そこまで進んではない。土地の取りまとめがようやくできたところである。

実際に進め方として、県の企業庁に依頼し、開発、企業誘致まで行ってもらうという予定である。市が野寄などの地区は企業誘致をする地区であるという位置づけをする計画を作ることで企業庁による開発ができる。その計画を作成するのが、今年度である。誘致する企業は、先端企業がよいのではと考えるが、まだそこまでは決まっていない。

【モニター】 右岸浄化センターの前に、大きい運送会社ができたが、同じ形で誘致されたのか。

【総務部長】 市で企業誘致した。

- 【モニター】市は、企業に対して誘致するために呼び込みをしているのか。
- 【総務部長】他の区域での企業誘致も進めている。
- 【モニター】岩倉のスマートインターの進捗状況はどのようなか。
- 【総務部長】スマートインターは、企業誘致の際にも有利であるが、岩倉市だけで行えるものではなく、近隣の市町とも協力しなければならない。勉強会も立ち上げたが、現在、一宮市が他の大きな事業を行っているため、話は進んでいない。
- 【モニター】小学校の耐震工事について、一部の教室だけ耐震補強されているが、どのような基準に基づいて行っているのか。
- 【総務部長】耐震診断も行い、基準を満たしていない学校の工事を行った。また、耐震補強されている箇所だけが、安全なのではなく、構造計算に従って耐震補強を数箇所行えば、建物全体の耐震性能が向上する。
- 【モニター】耐震工事は、もう終わりなのか。
- 【総務部長】もう終わりである。あとは、トイレや給排水管の取替工事などを行う。
- 【モニター】工事箇所は、どこが決めるのか。
- 【総務部長】学校教育課が建設年度や施設の状況を勘案して決める。
- 【モニター】実際に、耐震工事について全体の30～40%くらいしか工事を行っていないではないか。
- 【総務部長】全ての教室に耐震補強工事しなくても、数箇所の工事を行えば、建物全体の耐震能力は保てる設計になっている。全てやる必要はなく、構造計算を行って、必要な箇所を補強すればよい。
- 【モニター】あの大きい校舎が、1つ、2つの補強で耐震性能が向上しているということが、信じられないので、後日資料を見せてほしい。
- 【総務部長】もともと耐震能力がないわけではないので、少し足りないからその分を補強して基準を満たしている。
- 【モニター】教科書が、厚くなるなど小学生のランドセルが重くなっていると思う。もしもの場合には学校でも荷物を捨てて、逃げろと教えているとは考えるが、防犯上の対策が必要ではないか。
- 【総務部長】授業のこともあるが、安全のこともあるので、意見は伝えておく。

以上

3. その他

- ・ 次回の会議について
- 8月に健康福祉部長との懇談の予定